

優しく夜から守るように 何にも聞こえないように



詳しい話

—DARK SIDE—

サヤ

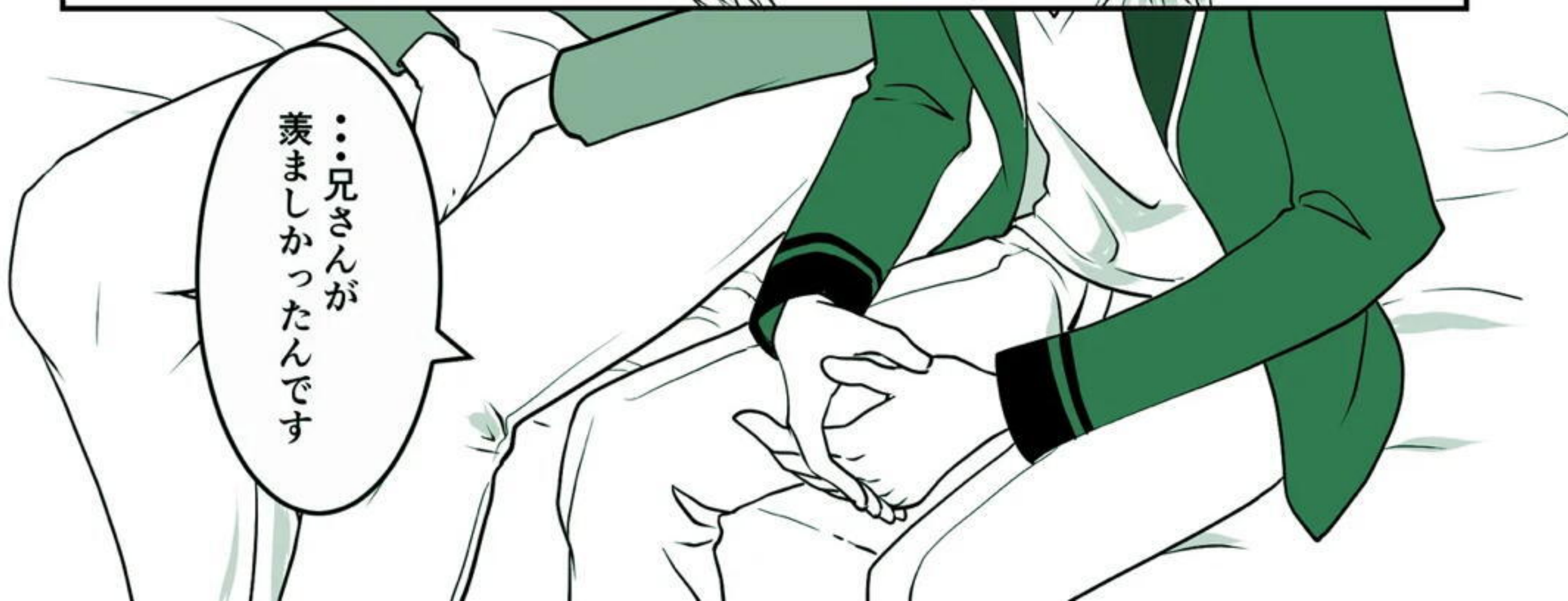
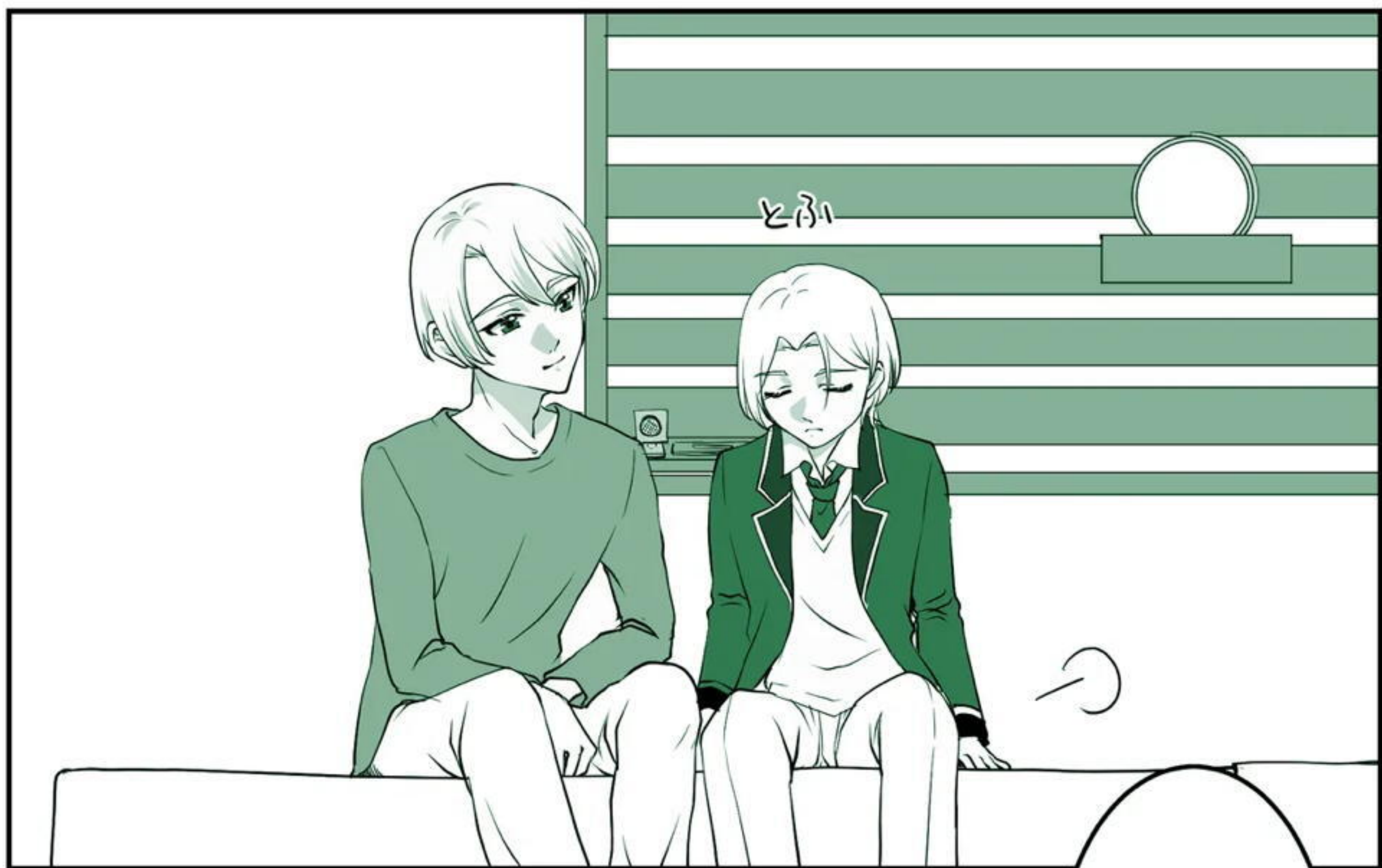


おかえり
アカネ

ポンポン



詳しい話



…兄さんが
羨ましかったんです

みんなに期待
されていて

何もかも僕より
出来て

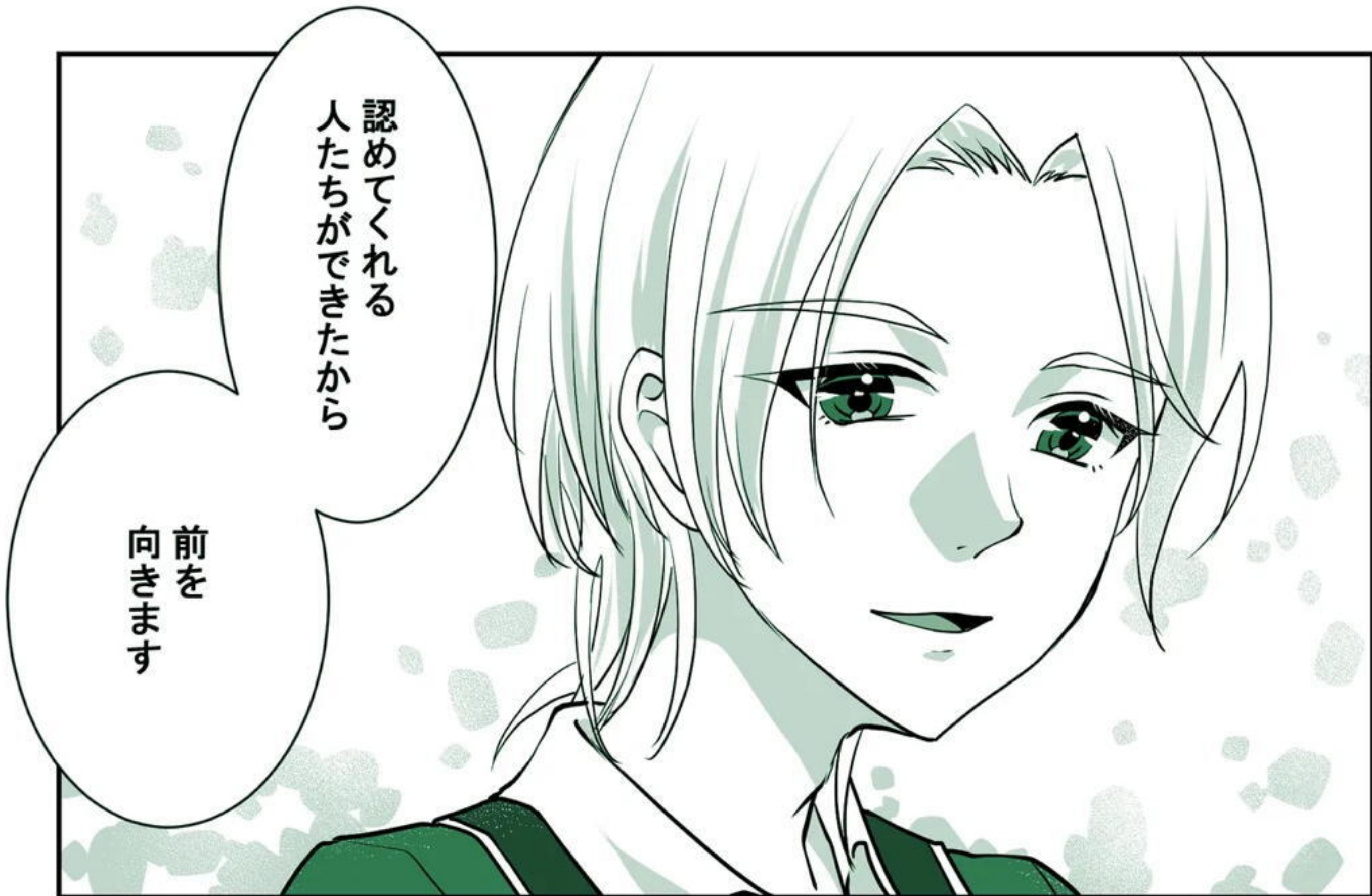
僕は……

こんな風に

居場所もない
気がしていたんです

気持ちを
伝えるのは
何年ぶりだろう

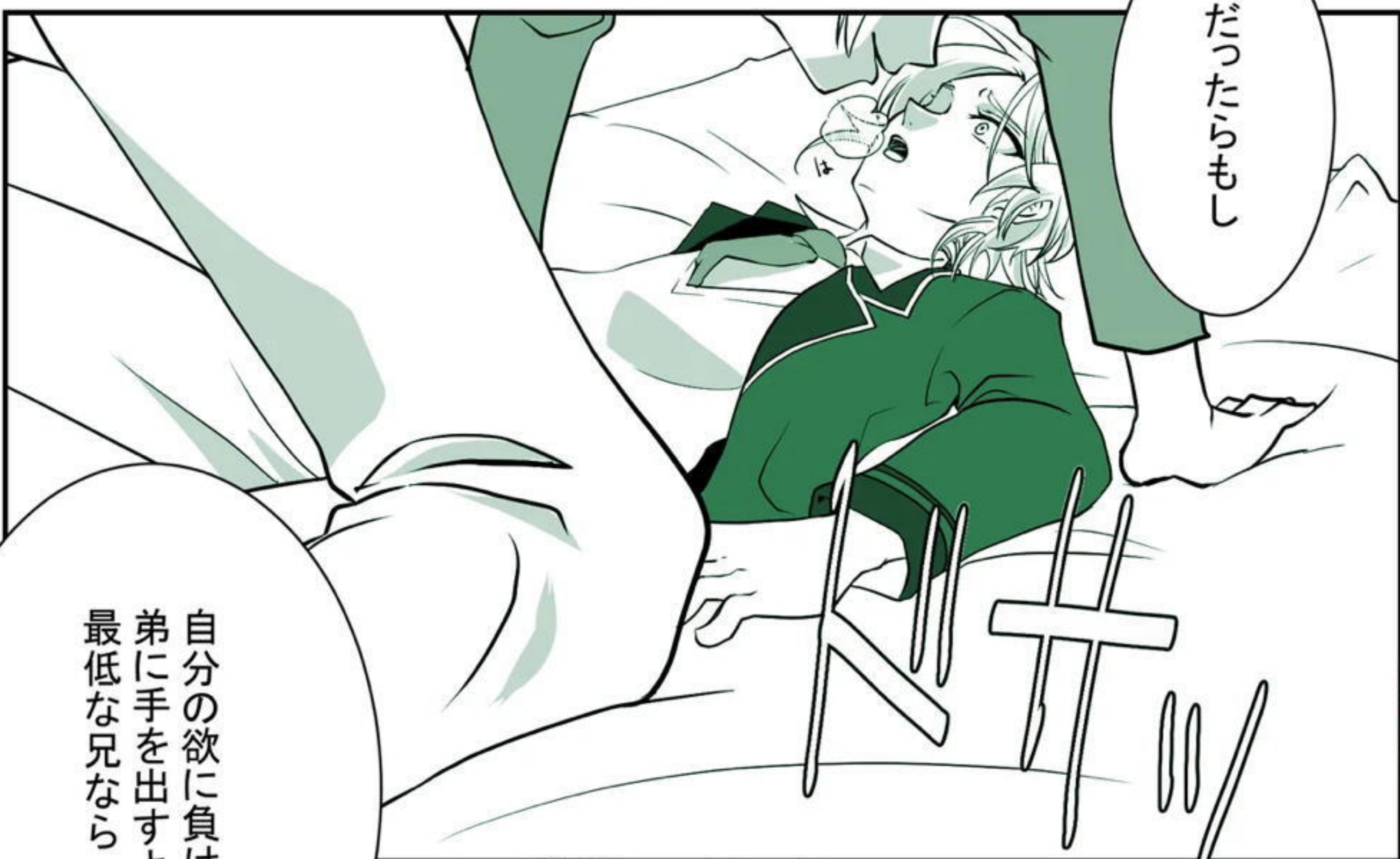
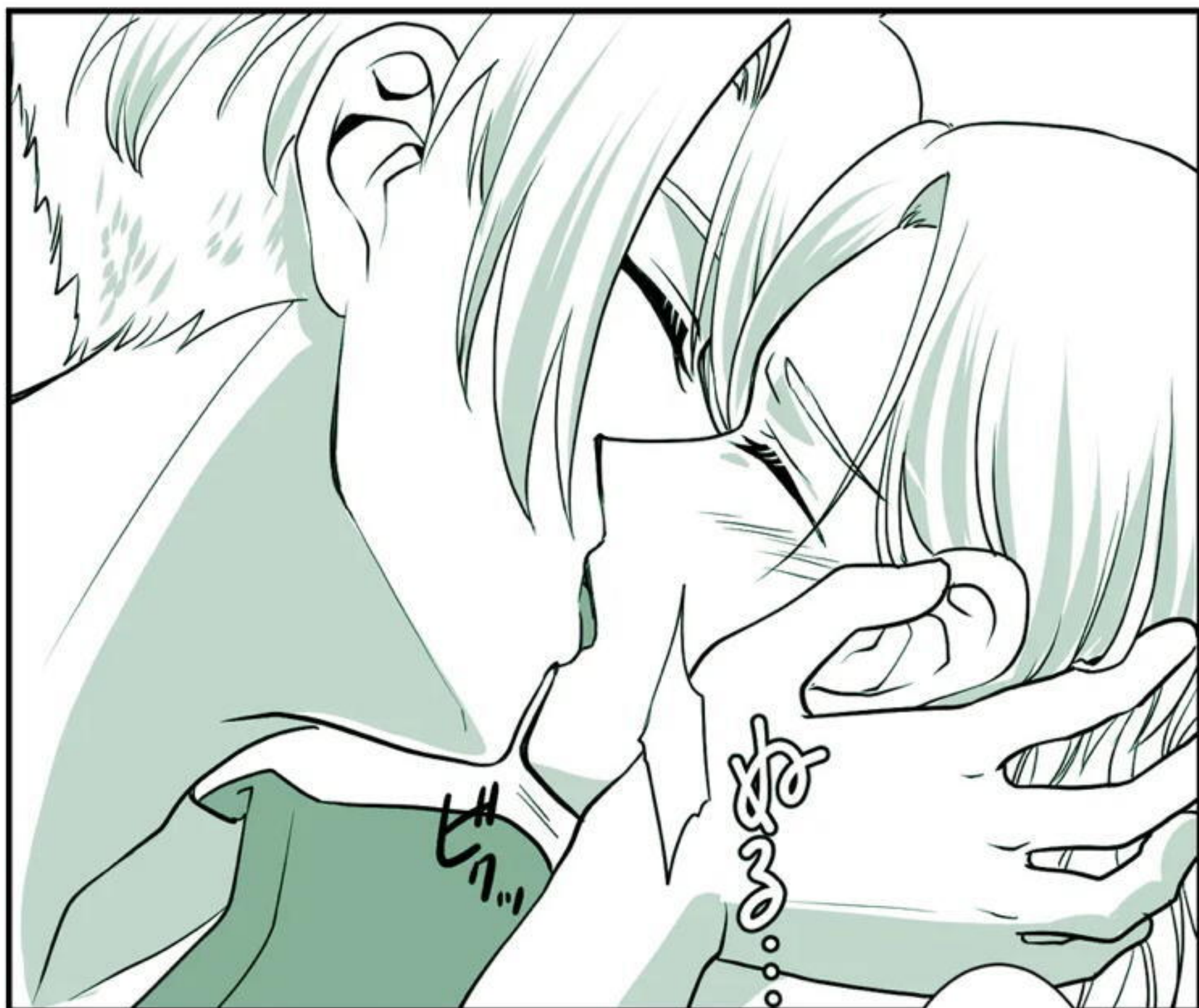
でも



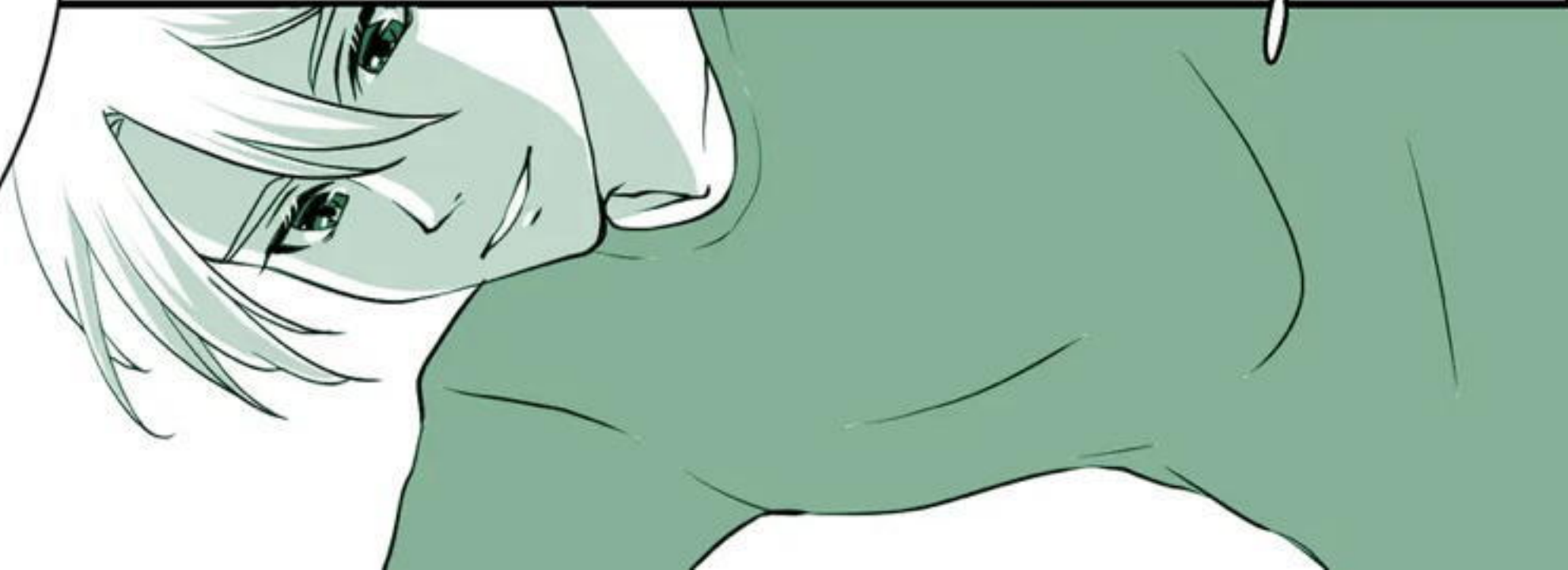
そんな奴らに

ほだされるなんて





自分の欲に負けて
弟に手を出すような
最低な兄なら





好きになって
くれるのかい？

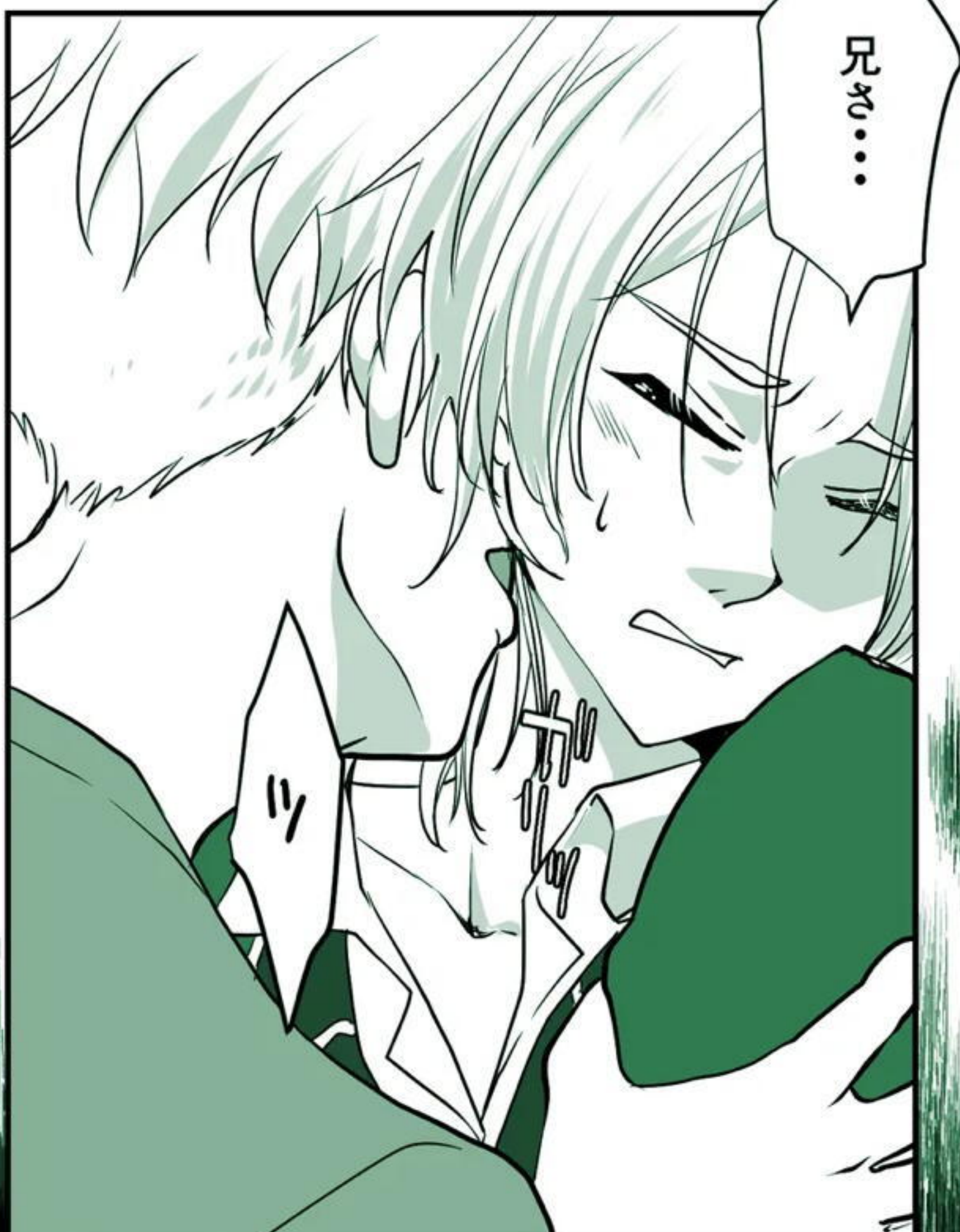


兄さん

やめてくださ

声を出すなよ
アカネ

キリッ



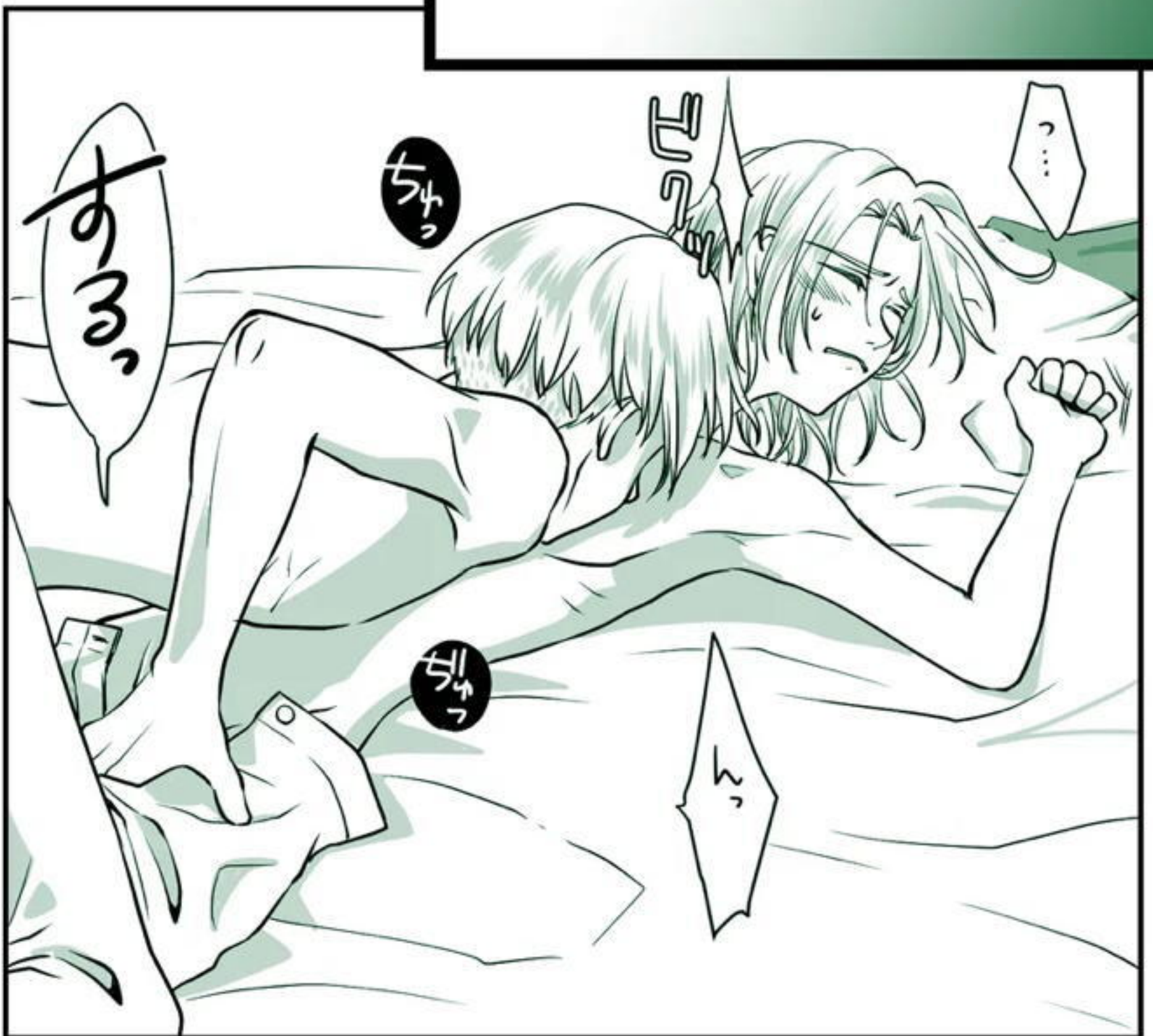
兄さ...

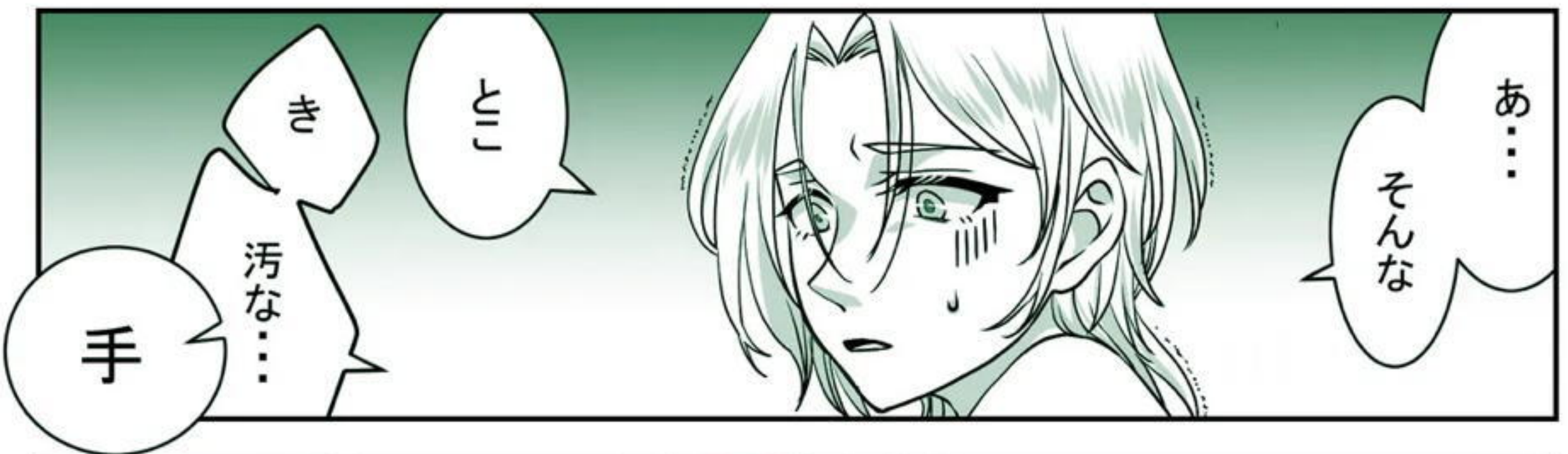
これ以上
両親を
失望させたく
ないだろ？

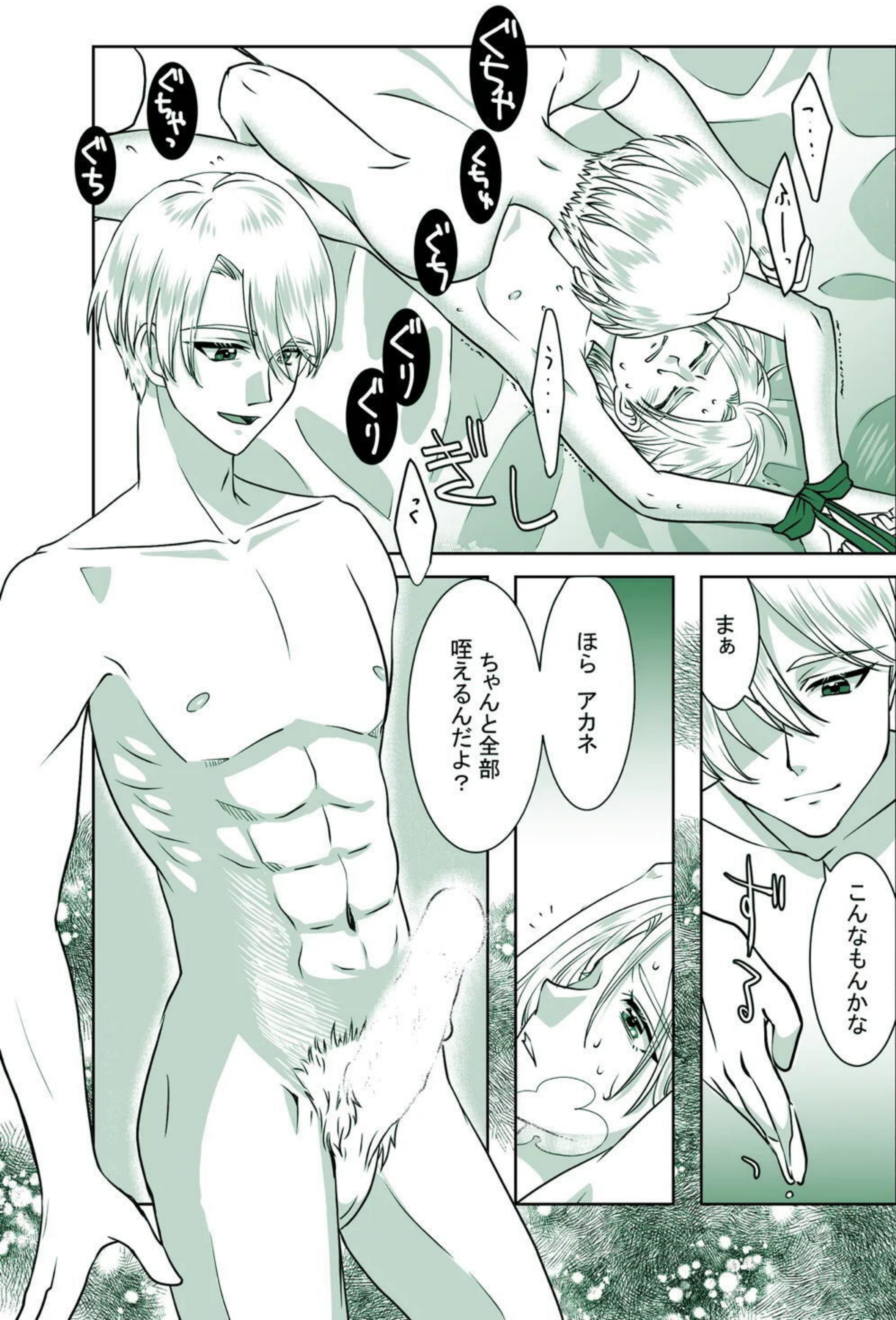


抵抗できない

かわいいアカネ







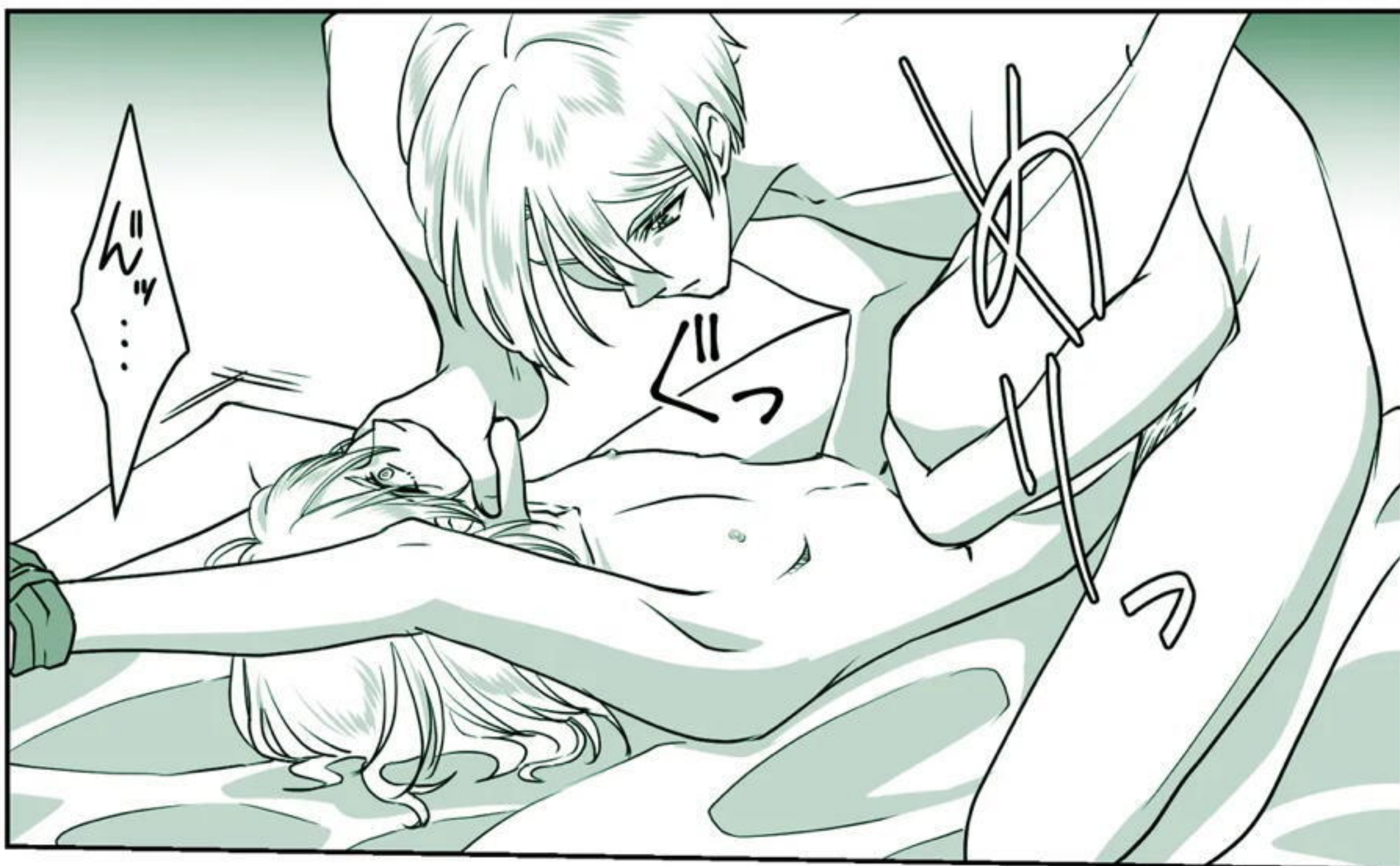
ちゃんと全部
啜えるんだよ？

ほら アカネ

まあ

こんなもんかな



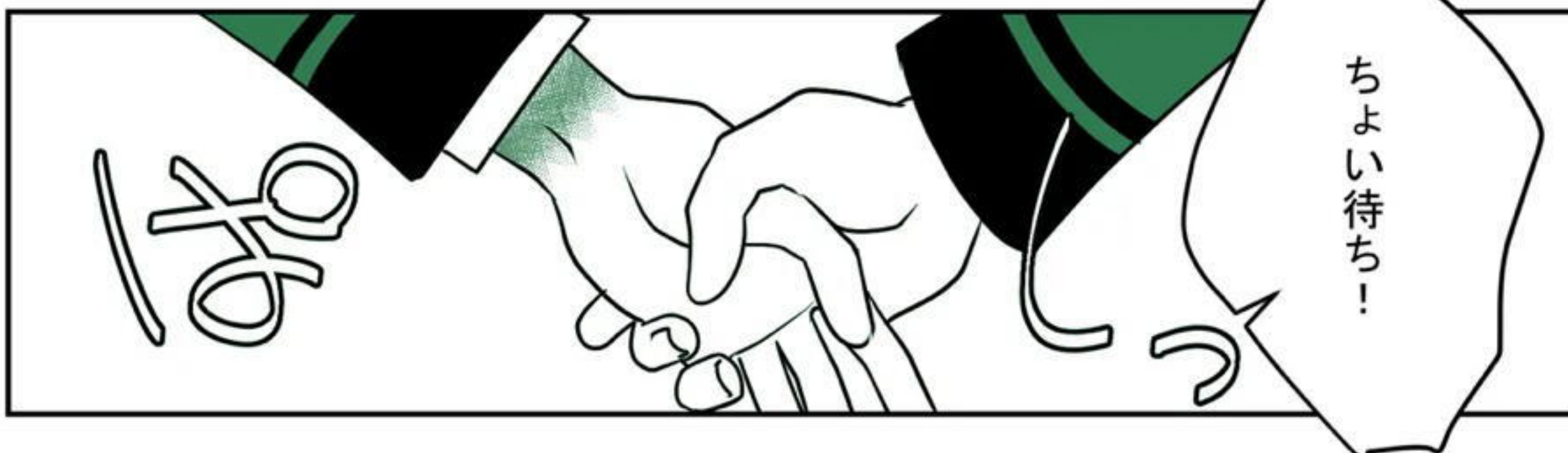
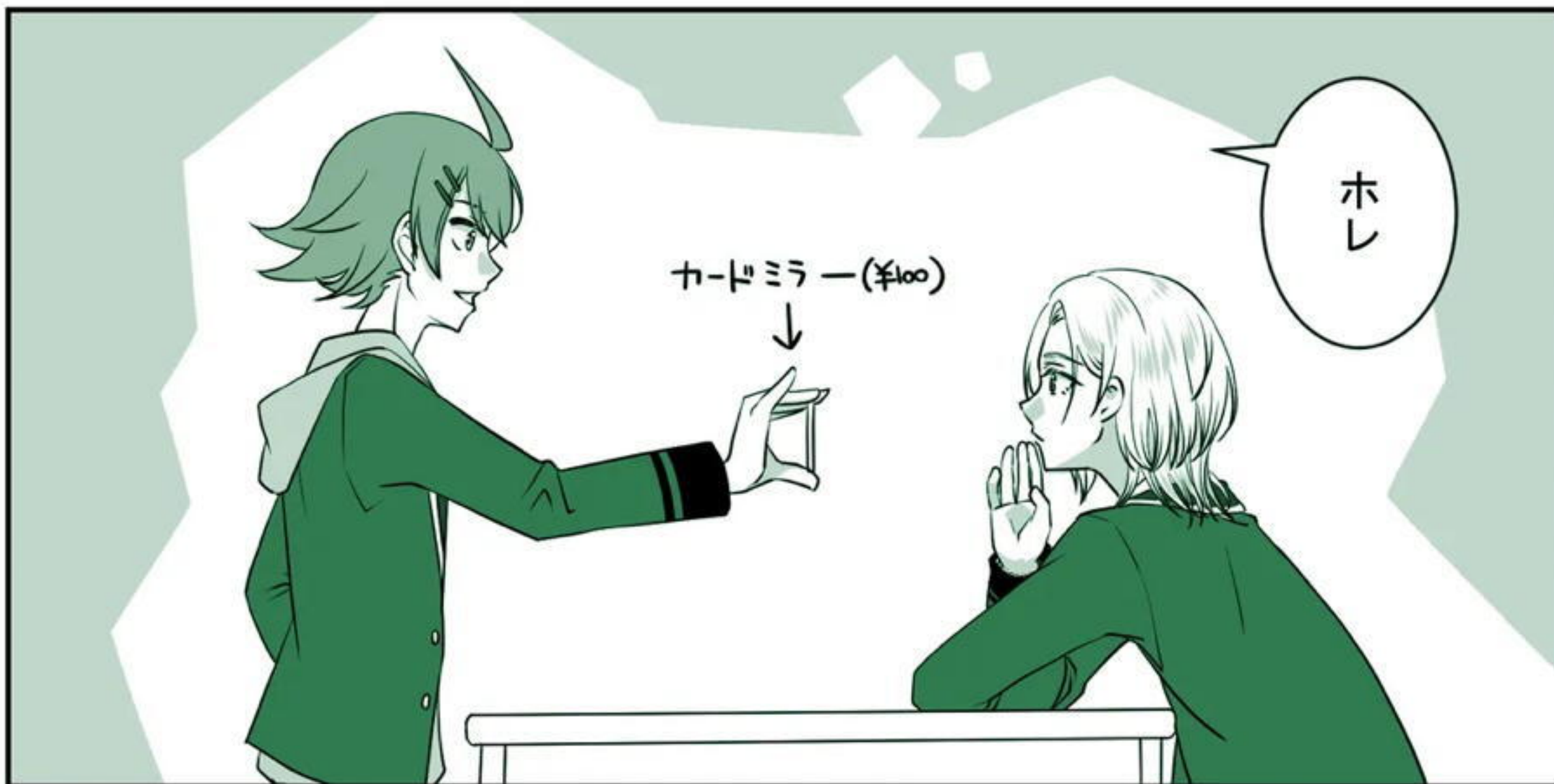


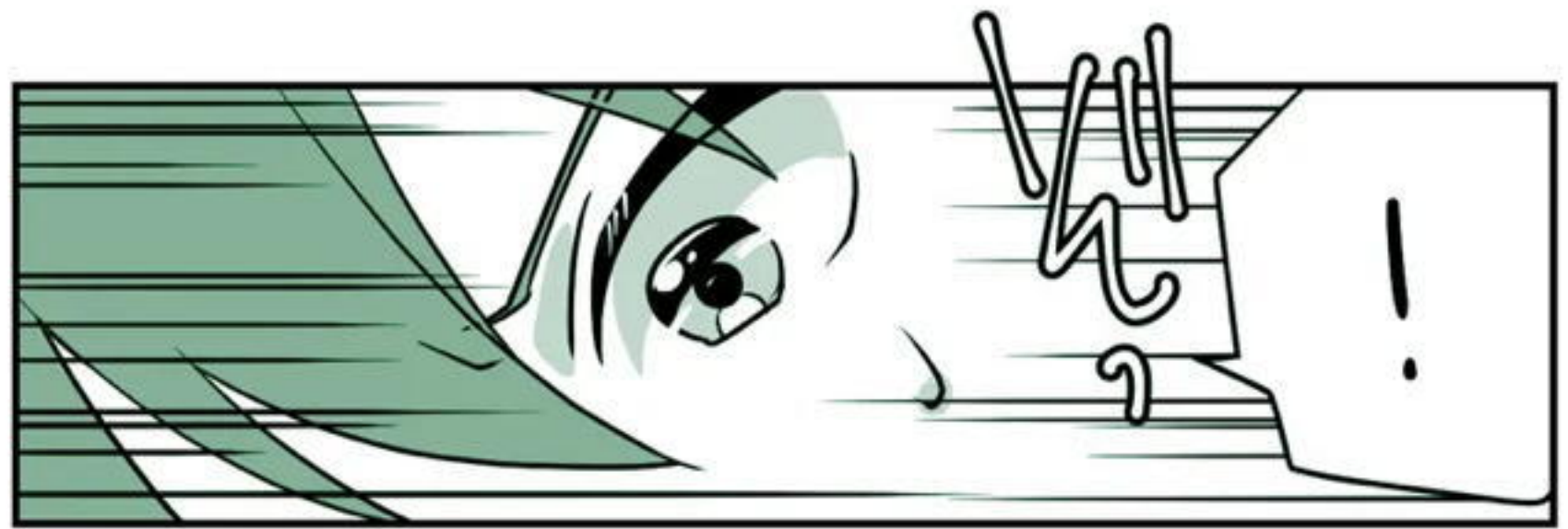
アカネが僕の
弟じゃなかったらなんて

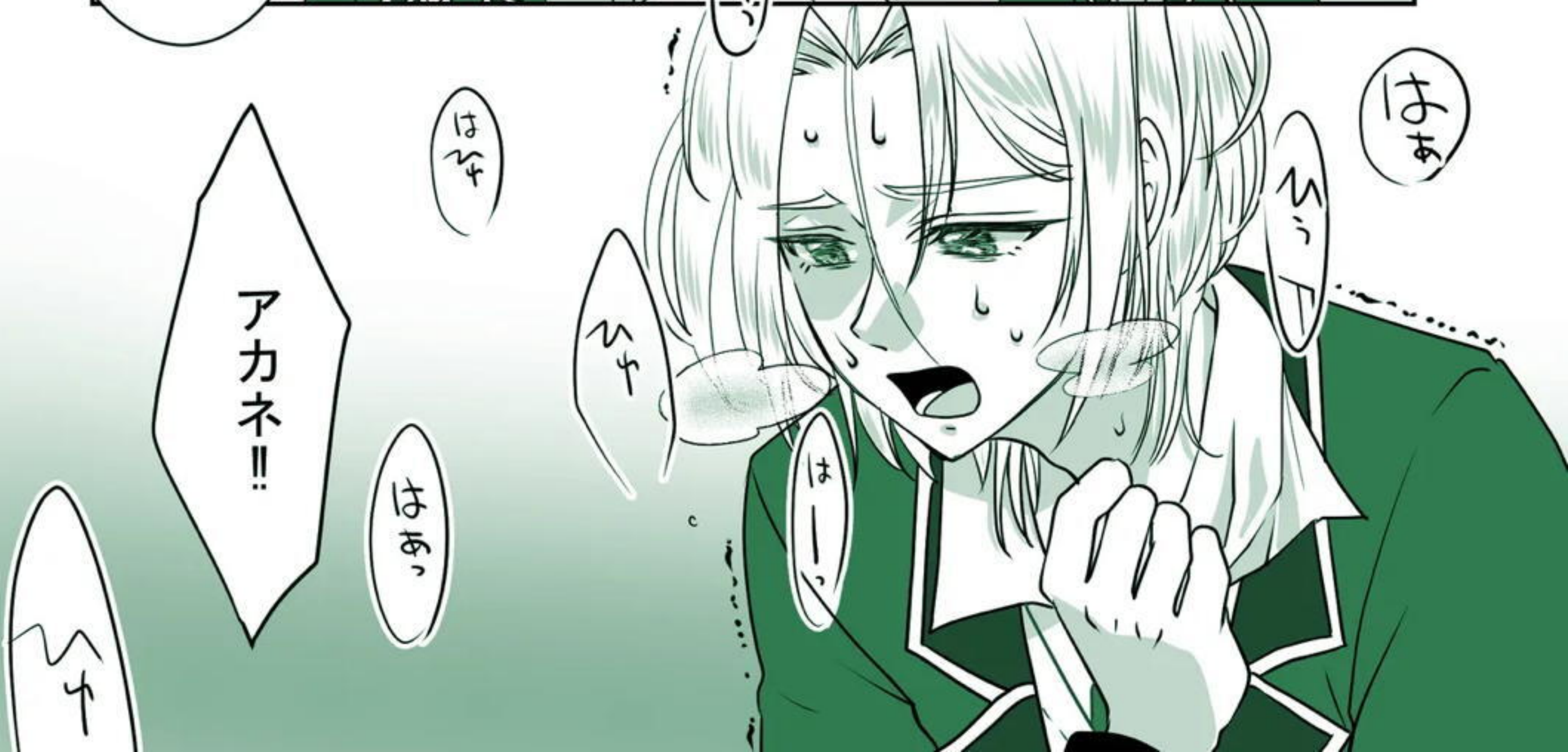
ぼくが一番
思ってるよ

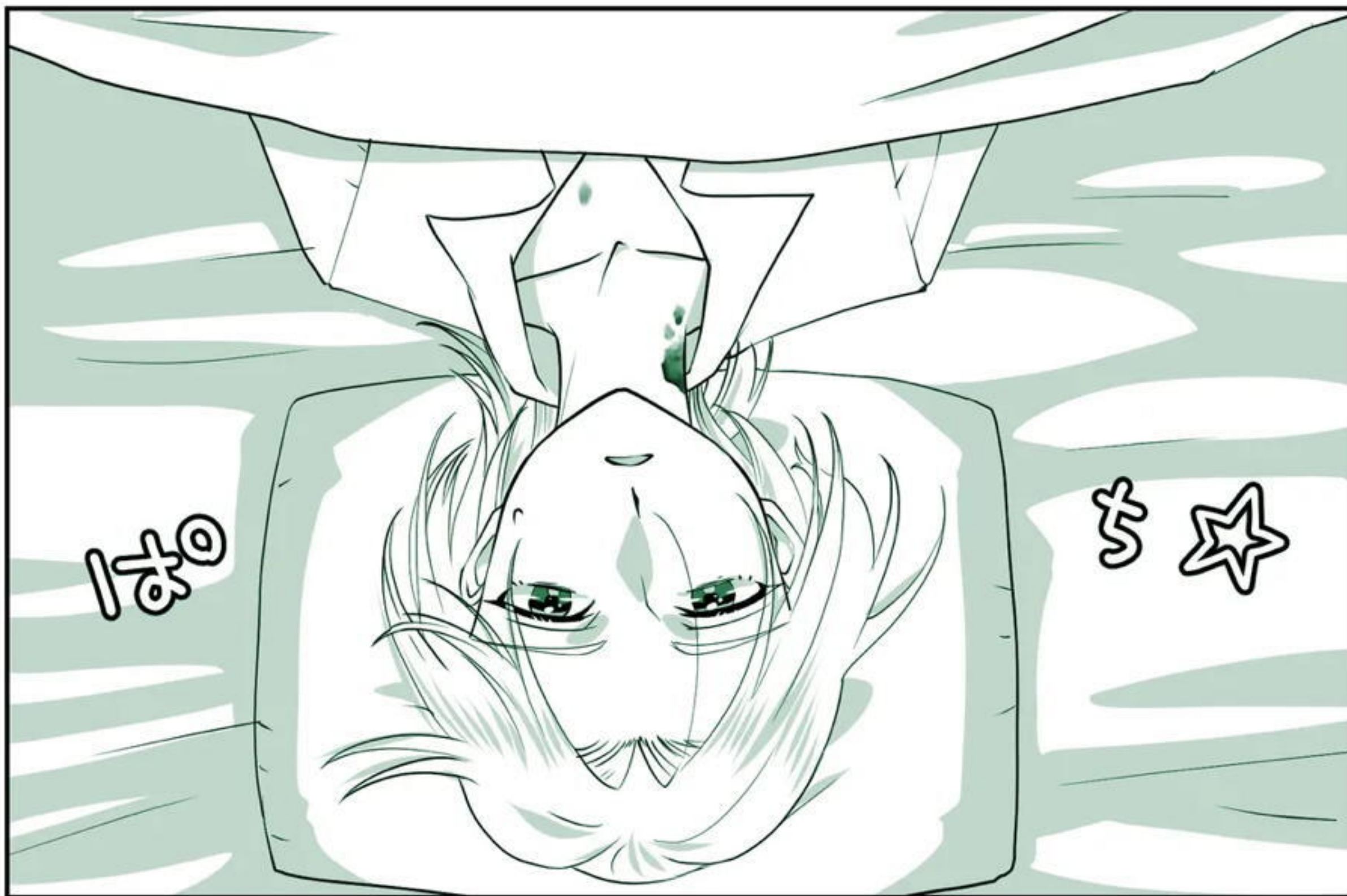


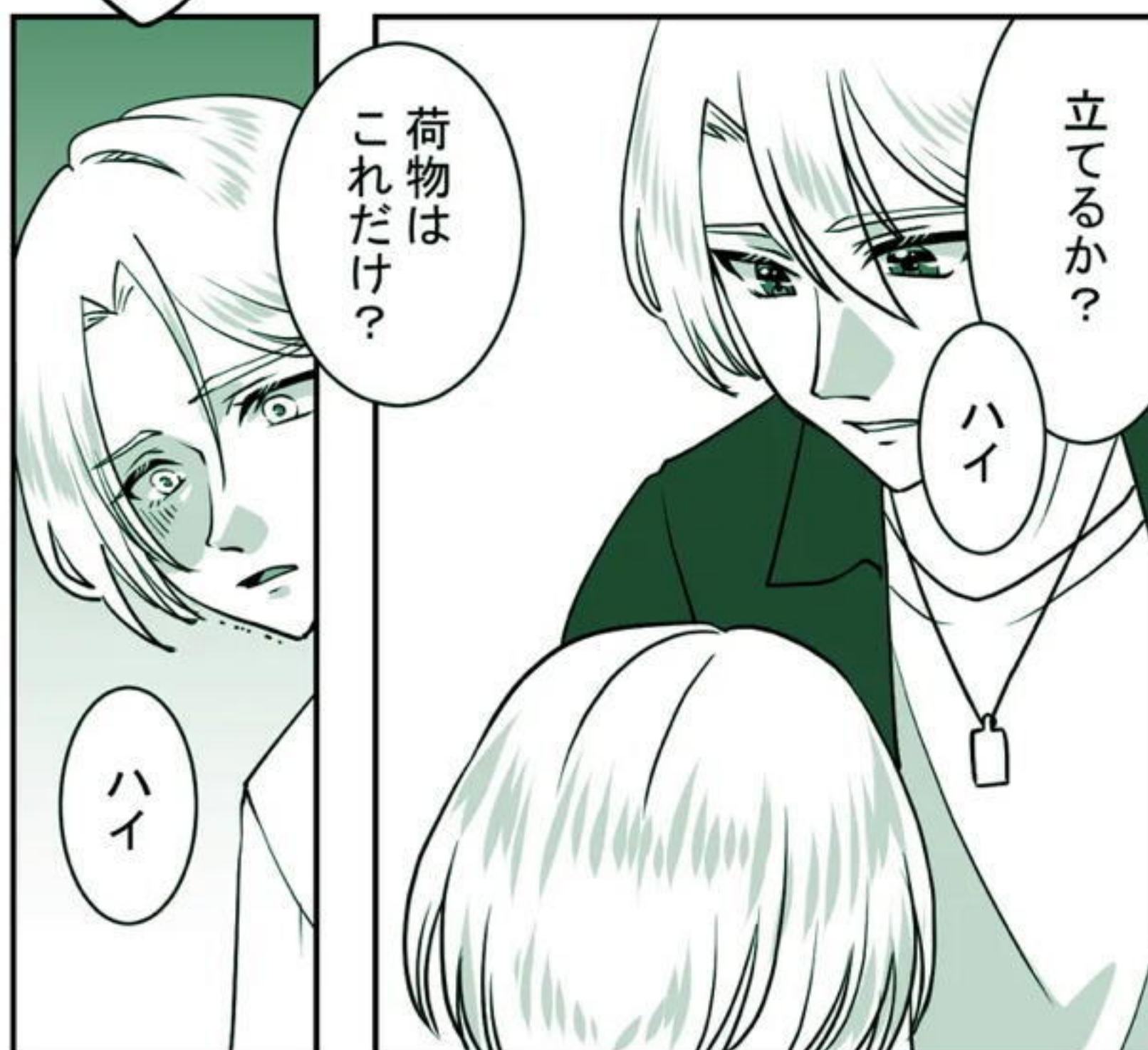


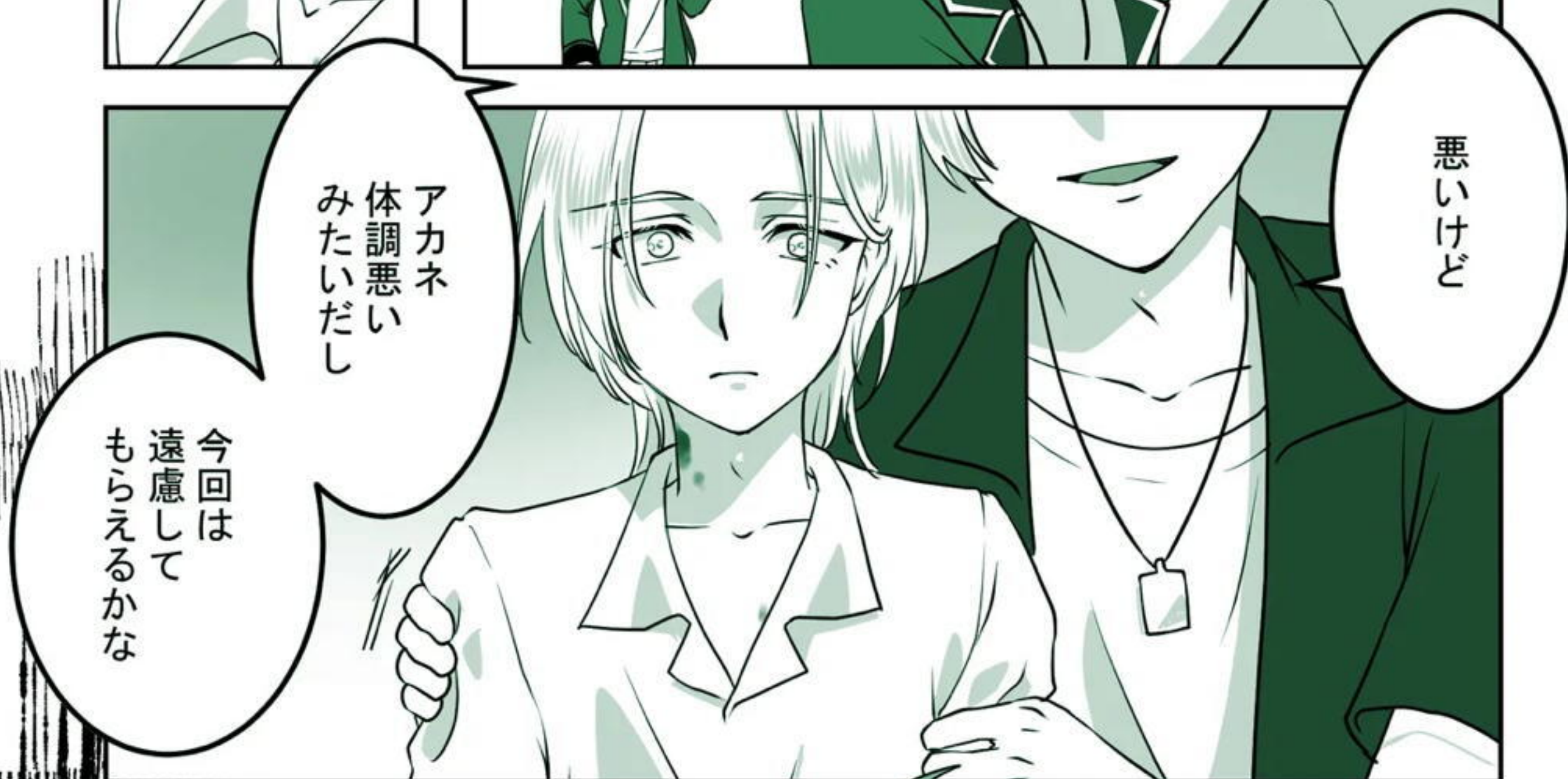
















わからない？

嫌われた

怒ってる

今度こそ

見限られ



煽るなよ
アカネ



そんな

する

続けるような声で



やめ

て

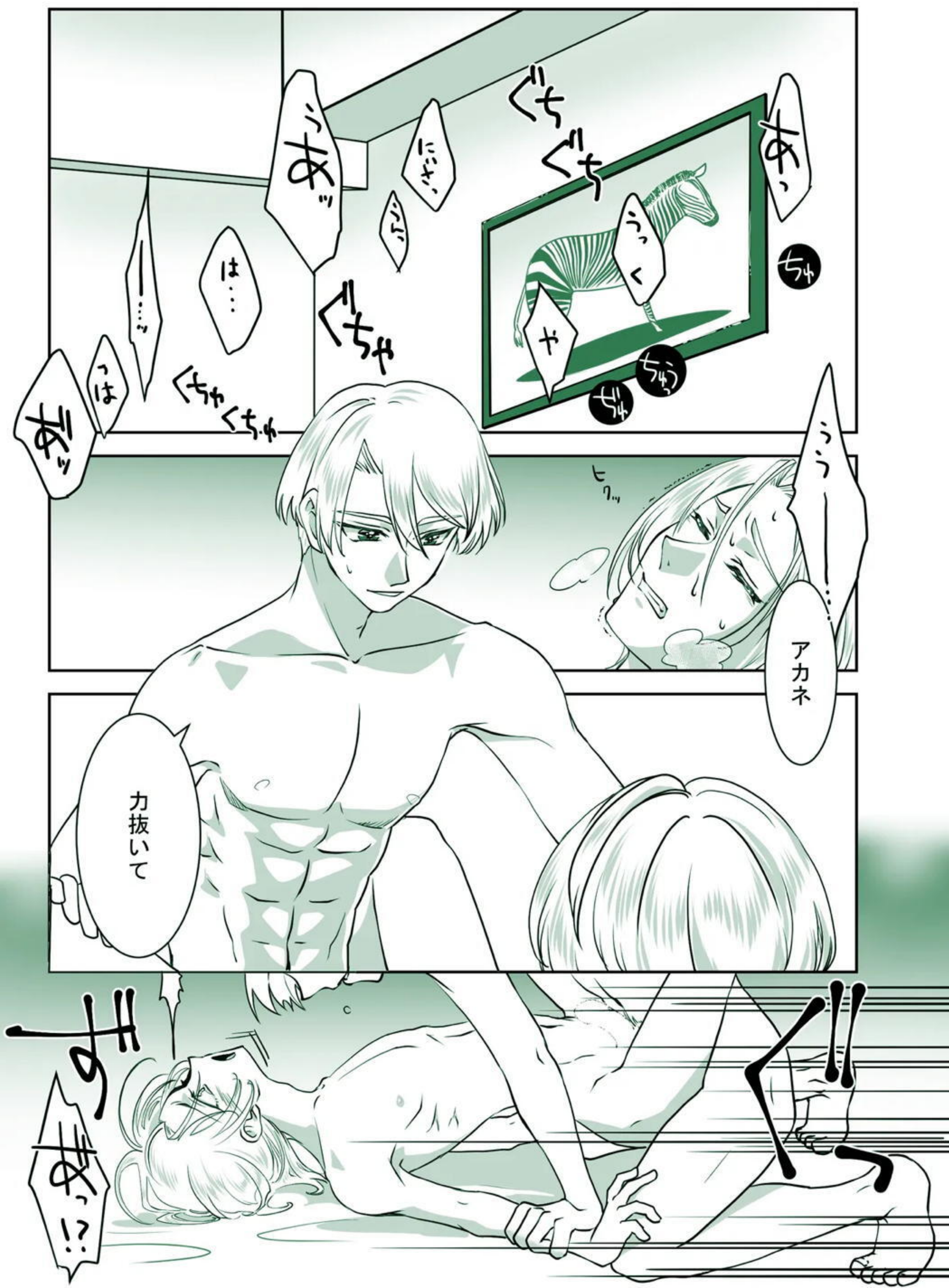
ください……

兄……さん……



今日は
父さんも母さんも
遅いから

声出して良いよ



嫌だ

痛い

こわい

兄さん

兄さん

助けて

にーさんっ

にいさん……っ

……っ

……っ

おは

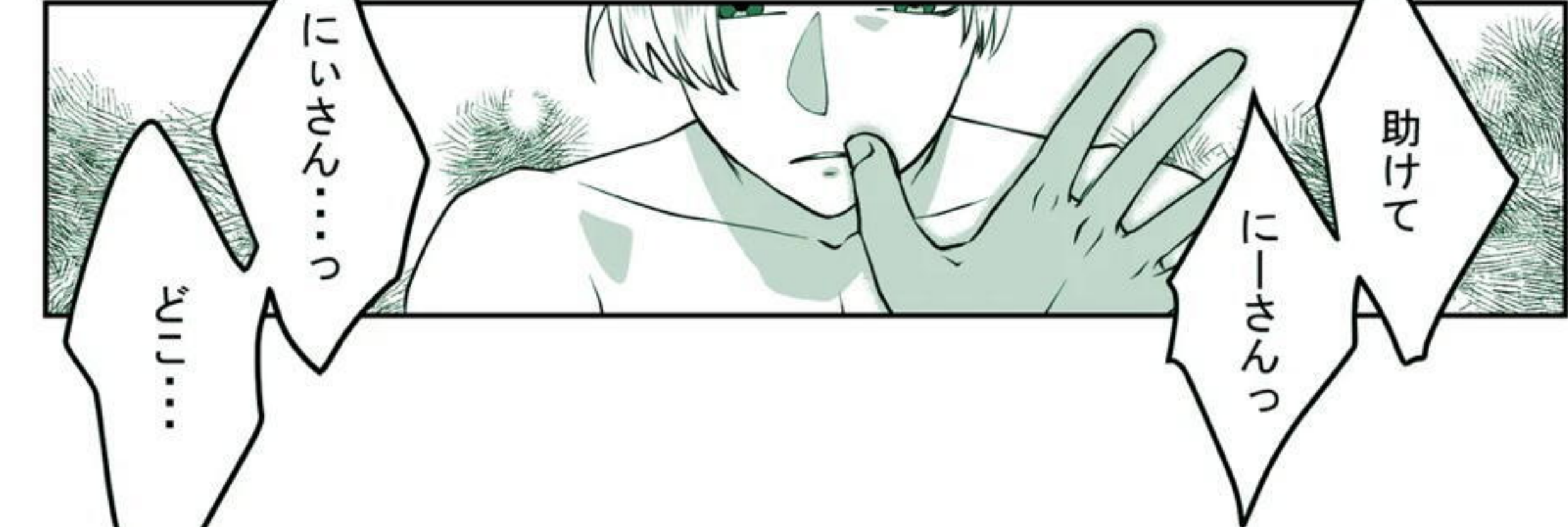
おは

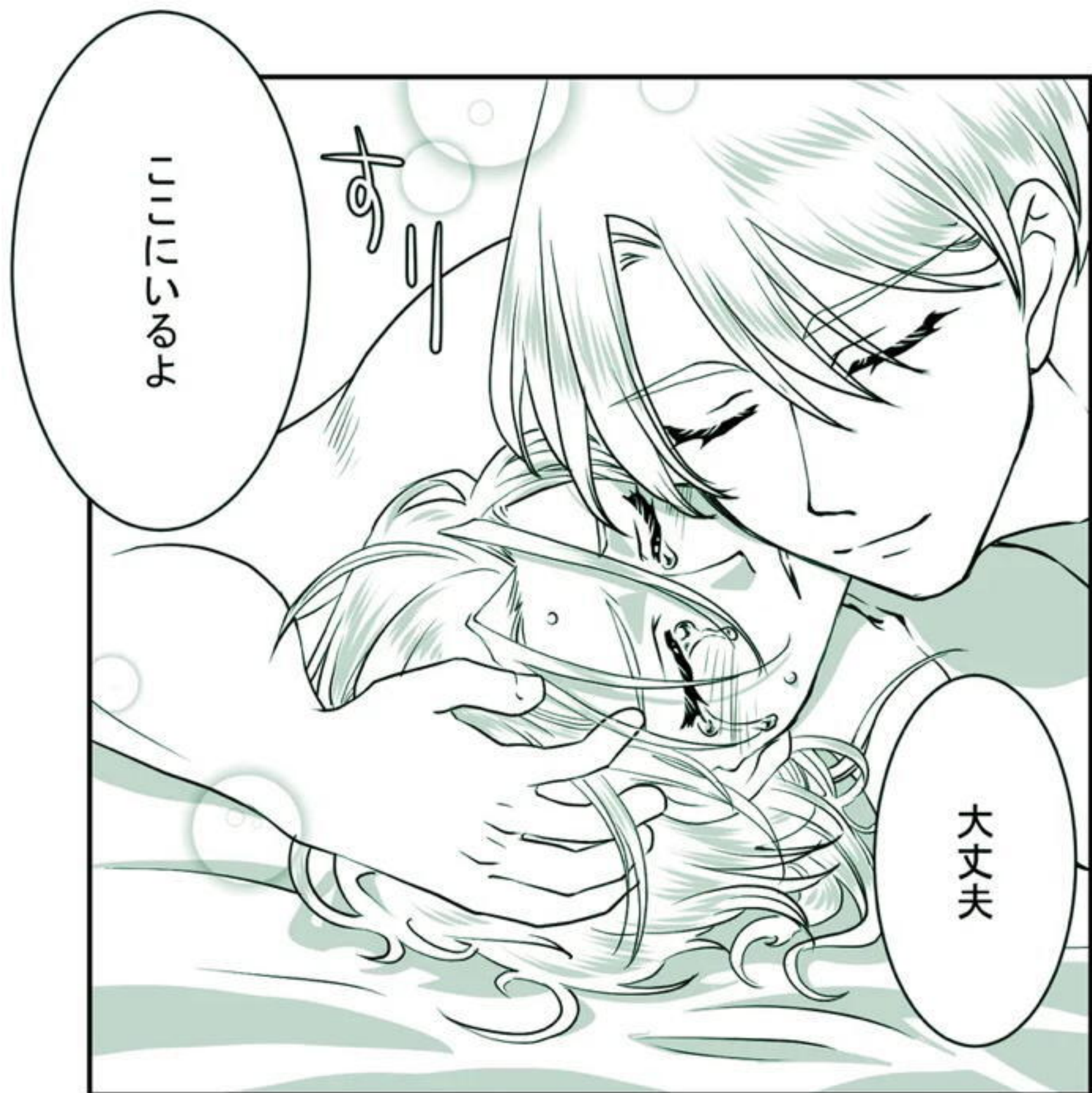
アカネ？

アキラ

にーさんっ

にーさんっ





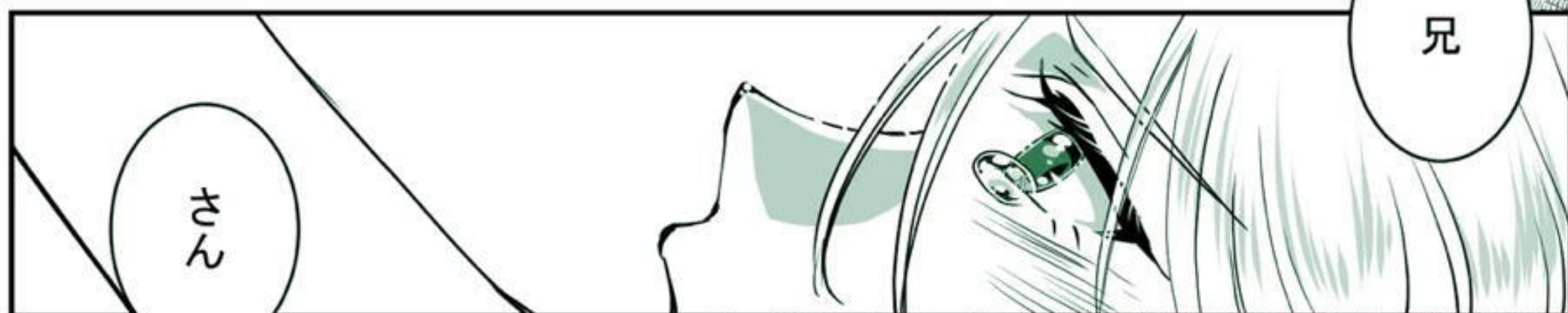
ここにいますよ

大丈夫



アカネ

いっ...



兄

さん



ごめんなさい

きらいって

言って

うん

ほんとに

ちがうんです

うん

知ってるよ

ただ

アカネがどれだけ
僕がアカネのことが好きか
分かってないみたいだから

分からせてあげた
だけだよ

にいさんは

僕のこと

大好きだよ

ちゅ

だから

ちゅ
ちゅ
ちゅ

お
ニ
い

アカネと
繋がりたいくて

グーグー

アカネのことが
全部欲しくて

グーグー

大丈夫だよ
アカネ

グーグー

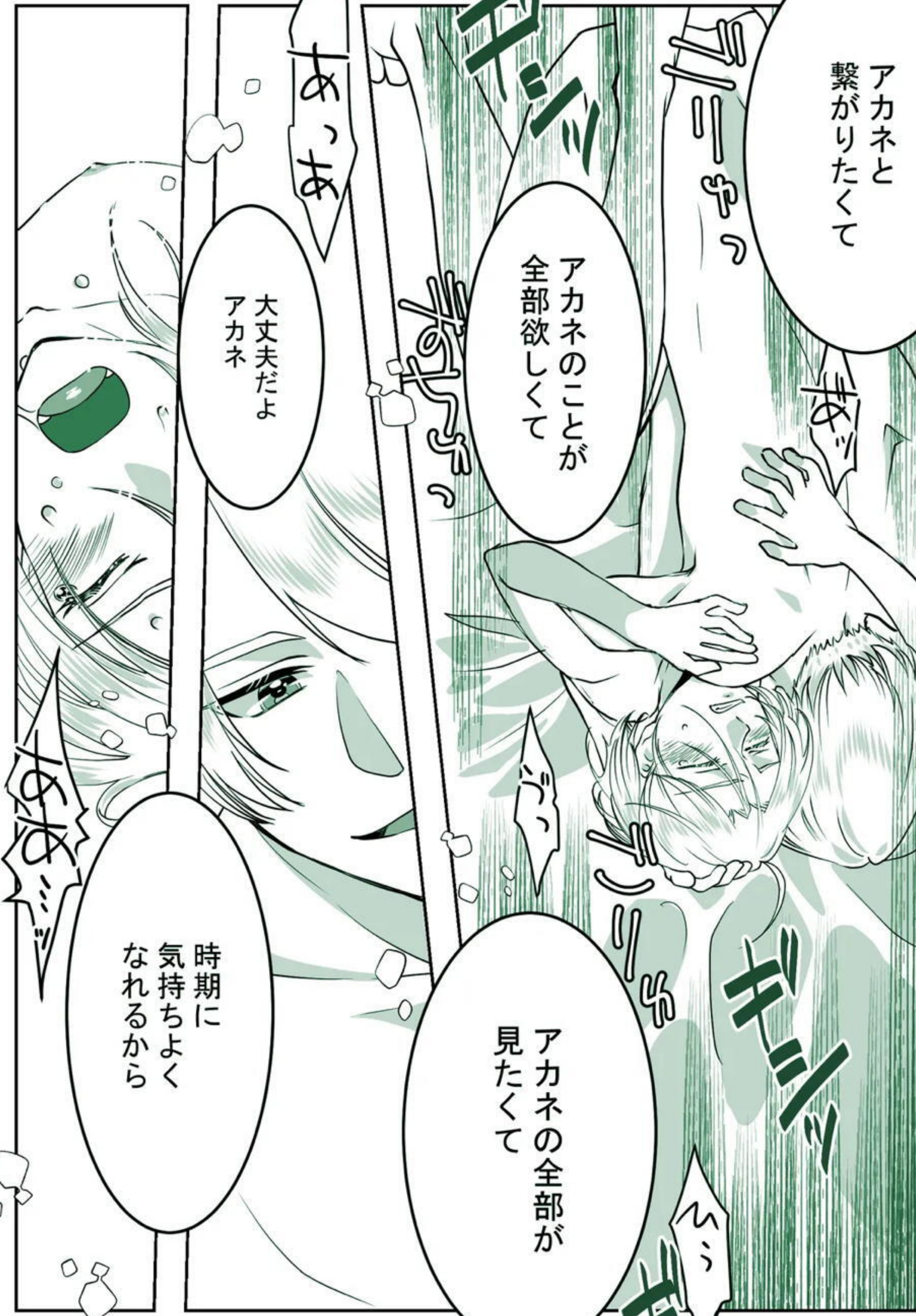
アカネの全部が
見たくて

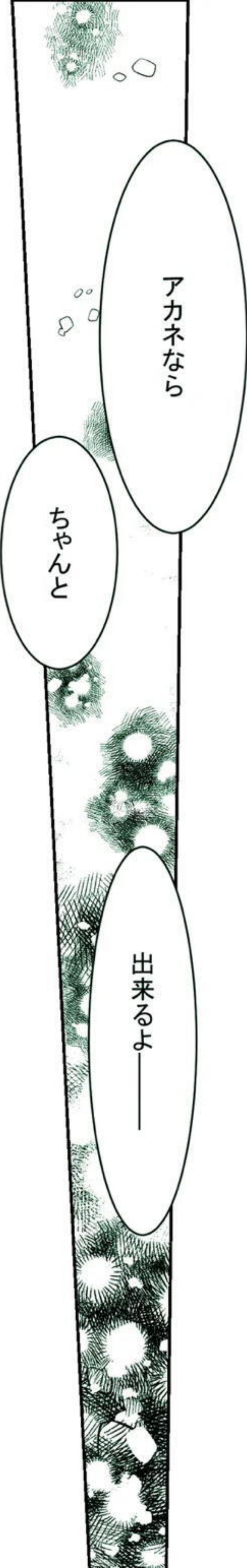
グーグー

時期に
気持ちよく
なれるから

グーグー

グーグー

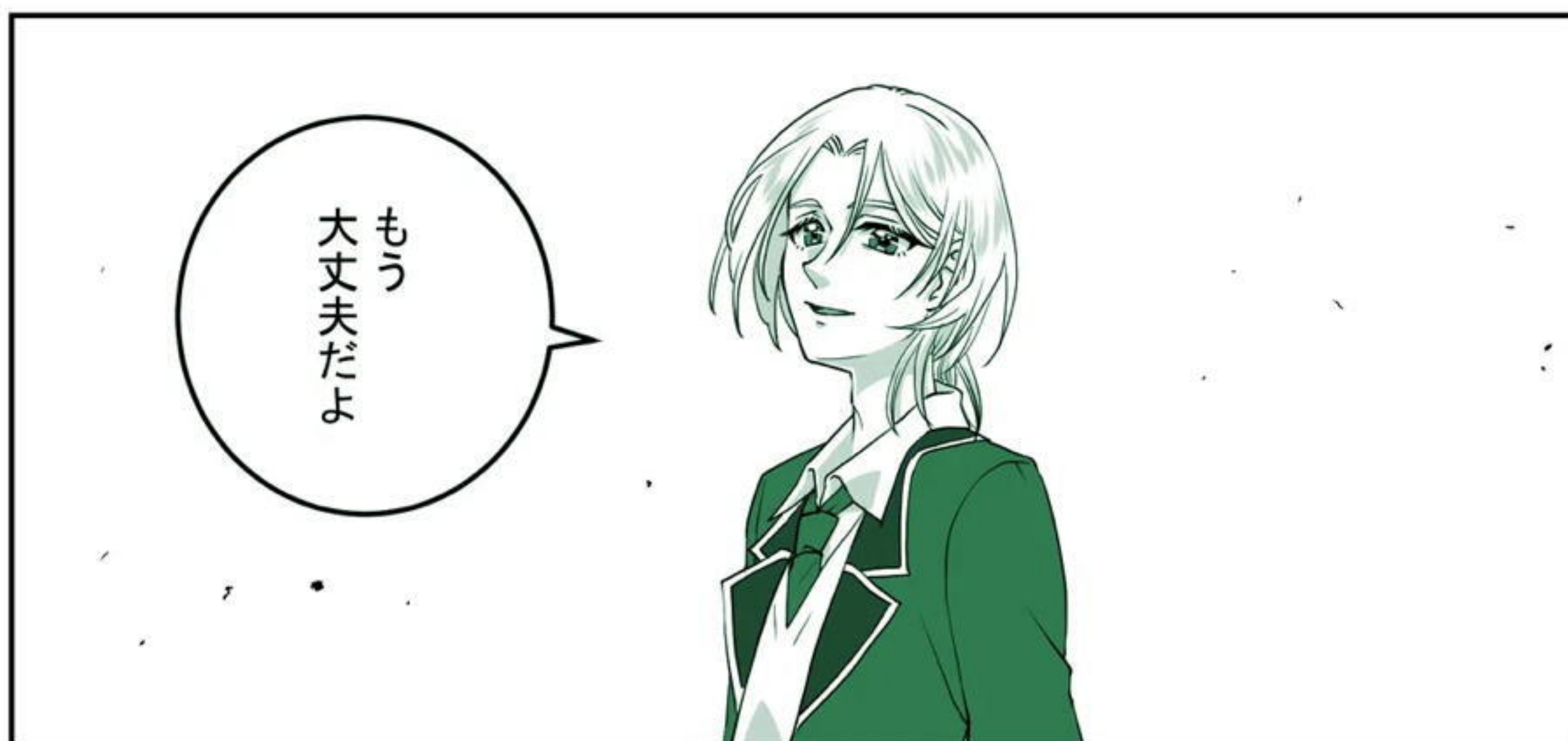


A vertical strip of a manga page. It features three speech bubbles and a pine tree illustration. The pine tree is on the right side, with its branches extending across the strip. The speech bubbles are on the left side. The text in the speech bubbles is in Japanese.

アカネなら

ちゃんと

出来るよ——



大丈夫



あとがき

アサアカ漫画、『詳しい話ーDARK SIDEー』いかがでしたでしょうか！

楽しんでもらえてたらうれしいです。

シンカリオン第3期、でも設定一新らしいよって聞いて気になっていたけどもそこまでドハマりしないだろうな、と思っていた矢先。

…どうしてこんなことに…

いや、理由は分かってるんですよ。私がドハマりする時って『推しキャラができる』と、もう一つ『推しカブ』ができるの2大条件が揃うのが大前提なんですよ。

アカネちゃん、顔は好みだけど背が高いし大宮3人の中じゃカブらないかなーって油断してたんですよ。わかりますね？そう、兄さんのせいです。間違いない。

今回のお話ですが、見ての通り性癖に全振りした仕様となっております。

BRIGHTSIDE(支部にあります)と対で詳しい話を描きましたが、たぶん公式ではBRIGHTの感じの話が行われたと信じてます。兄さんアカネのことめっちゃくちゃ大事にしてるし、選んだ道を素直に応援してくれる人なので…
とは言うものの。

両親に見限られたと思ってふさぎこんでるアカネを励まし、期待し続け、信じて優しく見守り続けてきたのにぽっと出の同級生なんかに前を向くきっかけ作られたのが気に入らない世界線の兄さんも見たかった。ので描いた。

アカネにとって、兄は絶対何をしても見捨てられない安心と、コンプレックスの原因って二面性を持っていて、家でのアカネの立場ってびっくりするくらい弱くて、唯一居場所を認めてくれてる人(に感じてる)から、期待されても応えられなかったら…って怖くて走れなかったし、嫌われたくないから正面からぶつかれなかったわけで(これはタイくんのおかげで克服できたね！)

結局いいとこ逃げるだけで逆らえ無いんだらうなって思ったらめっちゃくちゃ萌えましたね。(妄想です。)

兄もそれを分かってて追い込んだらいいよ。分からせるまで。

タブレット勝手に見る程度にはプライベートにも突っ込んでるみたいだし。アカネに拒否権はたぶんない。

嫌われたと思って絶望すら感じてたアカネに助けを求められたときは相当満たされたと思いますよ劇中の兄は。おめでとう。ありがとう。

公式の兄さんもアカネも明らかにお互いのこと大好きなので、仲良しなところが見たいです。

今後も兄さん出してください。お願いします。

最後までお付き合いありがとうございました！



おくづけ

Title:詳しい話-DarkSide-

Publication date : 2024.11.23

Author : 竜月

Society name : 竜月堂

Address : Pixiv:<https://www.pixiv.net/users/7590438>

X : <https://x.com/ryuuduki324>